

歴代モデルやアーティスト使用ギターの展示から、最新技術体験まで

ヤマハギター60周年企画展

『Yamaha Guitar 60th Anniversary at Shibuya』開催

期間：2026 年 10 月 5 日（月）～11 月 23 日（月・祝）

会場：Yamaha Sound Crossing Shibuya（ヤマハサウンドクロッシング渋谷）

ヤマハ株式会社(以下、当社)は、ヤマハギター発売 60 周年を記念した企画展『Yamaha Guitar 60th Anniversary at Shibuya』を、2026 年 10 月 5 日（月）から 11 月 23 日（月・祝）まで、ブランド発信拠点である Yamaha Sound Crossing Shibuya（ヤマハサウンドクロッシング渋谷、以下 YSC 渋谷）にて開催します。



当社は、1966 年に独自設計のフォークギター「FG180」「FG150」を発売しました。以来、エントリーモデルからハイエンドモデルまで幅広いラインアップを展開するとともに、品質の向上と技術開発を重ねながら、多くのプレーヤーの音楽表現を支える製品を提供してきました。

本企画展では、「FG180」をはじめとするアコースティックギター、エレキギター、エレキベースの歴代モデルや、プロアーティストが実際にライブなどで使用している楽器を展示し、プレーヤーとともに理想の響きを追求しながら、時代ごとに新たな音・音楽を創り出してきた軌跡をご紹介します。また、独自技術「TransAcoustic™（トランスアコースティック）」を搭載した最新モデルの試奏コーナーを設けるなど、当社ならではの演奏体験の機会を提供します。

さらに、期間中、アーティストによるヤマハギターを使用したライブイベントも開催します。

『Yamaha Guitar 60th Anniversary at Shibuya』ウェブサイト

<https://www.yamaha.com/ja/about/experience/yamaha-sound-crossing-shibuya/event/2026/261005-261123-01/index.html>

<『Yamaha Guitar 60th Anniversary at Shibuya』概要>

期間：2026 年 10 月 5 日（月）～11 月 23 日（月・祝）12:00～20:00 ※火曜定休（祝日を除く）

会場：Yamaha Sound Crossing Shibuya（ヤマハサウンドクロッシング渋谷）

東京都渋谷区桜丘町 3-4 渋谷サクラステージ SAKURA サイド 3 階

<https://www.yamaha.com/ja/about/experience/yamaha-sound-crossing-shibuya/>

料金：入場無料（カフェメニューは有料）

1. 歴代モデル展示

1966 年に発売した当社初のフォークギター「FG180」から、60 周年記念モデルのアコースティックギター「FG」、エレキギター「REVSTAR」まで、ヤマハギターの歩みを象徴するモデルを展示します。

展示品

・アコースティックギター

「ダイナミックギター（1950 年代後半）」 「FG150（1966 年）」
「FG180（1966 年）」 「FG1500（1971 年）」 「FG-450E（1974 年）」
「L-51（1975 年）」 「L-52（1975 年）」 「FG-400D（1980 年）」
「LL56 Custom ARE（2014 年）」 「FG9 60TH（2026 年／60 周年記念モデル）」
※「FG180」「L-52」の画像は、実際の展示品とは異なります。

・エレキギター

「SG-3（1966 年）」 「SF-700（1977 年）」 「SG-2000（1976 年）」
「PACIFICA USA2（1996 年）」 「SG-7AS（1996 年）」 「BJ-PRO（2000 年）」
「RSP20B 60TH（2026 年／60 周年記念モデル）」

・エレキベース

「BB-2000（1978 年）」 「TRB6II（1998 年）」 「SBV500（2000 年）」
「BBNE2（2001 年）」



アコースティックギター「FG180」



アコースティックギター「L-52」

2. アーティスト使用ギター展示

プロアーティストがライブやレコーディングなどで実際に使用しているアコースティックギターやエレキギター、エレキベースを間近でご覧いただけます。

※展示する楽器は期間ごとに入れ替えを行い、常時 2 本展示します。スケジュールは、YSC 渋谷のウェブサイトをご確認ください（9 月下旬公開予定）。

アーティスト

大石昌良氏／亀田誠治氏／Sho 氏・Nob 氏（MY FIRST STORY）／中島みゆき氏 ほか

3. アーティストコメント

国内外のプロアーティストからヤマハギター 60 周年に寄せられたコメントを、アーティスト写真とともにご紹介します。一人ひとりの言葉を通じて、ヤマハギターが長年にわたり多くの演奏者とともに歩んできた軌跡をお伝えします。

アーティスト

ビリー・シーン氏／クリス・バック氏／マッテオ・マンクーゾ氏／ネイザン・イースト氏／
ヴィンセン・ガルシア氏 ほか、日本国内アーティストのコメントもご紹介予定

4. バンドユニット「スクールバッグ計画」メンバー愛用モデル展示

AKB48 のバンドユニット「スクールバッグ計画」の奥本カイリさん、福岡聖菜さん、大賀彩姫さんが愛用するモデルと同仕様のヤマハギターを展示します。

5. トランスアコースティックギター体験

トランスアコースティックギターは、デジタル技術による機能を備えながら、発音はアコースティック楽器と同じ方式で行う独自技術「TransAcoustic™」を搭載したアコースティックギターです。ギター本体だけで、コーラスやリバーブなどエフェクトを加えた響きで演奏を楽しめるほか、内蔵ルーパーによる録音・再生など、さまざまな機能を体験いただけます。

6. メンテナンスで変わる弾き心地体験

ギターは使用環境や経年によりコンディションが変わり、演奏性に影響を及ぼすことがあります。本コーナーでは、良好な状態のエレキギターと、調整が不足した状態のエレキギターを弾き比べながら、コンディションによる弾き心地の違いを体感いただけます。さらに、当社が開発を進めているギターセッティング計測技術を用いて、状態の異なる2本のギターの弦高を比較・可視化し、ギターを長く快適に楽しむために欠かせない定期的なメンテナンスの重要性をわかりやすくお伝えします。
※ギターセッティング計測技術の計測機や計測作業をご覧いただくことはできません。

7. ライブ

期間中、アーティストによるヤマハギターを使用したライブイベントを開催します。参加方法などの詳細は、YSC 渋谷のウェブサイトをご確認ください。

- 10月10日(土) 白玖ウタノ ACOUSTIC SPECIAL LIVE
- 10月17日(土) ぽっぷこーん☆ ライブ ポップ! ステップ! ショーホールへの道!
- 10月24日(土) 天野花 acoustic one-man live 「君と東京のまんなか」vol.2
- 11月14日(土) Shibuya Crossing Jam
- 11月15日(日) スタジオペンタ×ヤマハ Shibuya Sound Bridge

8. 期間限定カフェメニュー

CAFE エリアでは、ヤマハギター60周年記念ロゴのラテアートを施したカフェラテを、期間限定で提供します。

9. アンケート回答・SNS 投稿キャンペーン

2026年10月5日(月)～11月23日(月・祝)の期間中、YSC 渋谷でアンケートに回答し、ハッシュタグ「#ヤマハギター60周年」を付けてSNS投稿いただいた方に、ヤマハギター60周年記念ロゴ入りのピックをプレゼントします(数量限定、先着順)。

*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：森田

TEL. 050-3148-8660

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/ (取材申し込みや広報資料請求が可能です)

■ 一般の方のお問い合わせ先

Yamaha Sound Crossing Shibuya

https://inquiry.yamaha.com/contact/?act=1030&lcl=ja_JP
